

北海道NPO情報



NPO推進北海道会議
北海道NPOサポートセンター
北海道NPOバンク/NPOバンク事業組合
北海道NPO越智基金

発行 北海道情報宣伝研究会
札幌市中央区北4条西12丁目
1976年7月9日
第3種郵便物認可 定価100円

市民活動を支える制度を強化しよう！

【2008年6月】



もくじ	ページ
NPO会計講座2日連続/会計税務サポートサイト	2
広報クリニック/ブログ作成講座/認証数	3
年度末事務講座/スタッフ落書きコラム/バンク融資スケジュール	4
NPO推進北海道会議・北海道NPOサポートセンター総会報告	5
G8サミット市民F北海道	6
NPOサポート事業/はこび愛ネット	7
NPOな・・・	8～9
情報BOX	10～11
助成金情報	11～12



「北海道NPO越智基金」助成公募のお知らせ 予告

「NPO越智基金」の趣旨

元北教組書記長・副委員長で、札幌地区労働組合協議会議長を長年務められ、1997年に他界された越智喜代秋さんが、遺言で遺産の一部をNPO活動に寄贈する旨意思表示されました。NPO推進北海道会議は、越智喜代秋さんの意志を受け継ぎ、『NPO越智基金』を設立。2002年12月「北海道NPO越智基金」としてNPO法人格を取得しました。

1999年は30団体に総額226万円、2000年は38団体に273万円、2001年は34団体に総額202万円、2002年は38団体に総額187万5千円、2003年は32団体に160万円、2004年は28団体に200万円、2005年は35団体に195万円、2006年は17団体に180万円、2007年は24団体に1200万円の助成を実施しました。

今年度の助成方針

NPO活動助成金（一般公募）応募要項：2008年「NPO越智基金」はNPO活動がより活発になるための一助になるよう、NPO活動助成を行うこととします。2005年、2006年と指定公募枠を設けましたが、今年度は「一般公募助成」のみとし助成総額を100万円、1件あたり助成額を10万円以内とします。

当基金は、非営利活動団体（NPO）に対して援助を行い、その活動の発展に寄与することを目的としています。

道内で活動しているNPO（NPO法人・任意団体）を対象とします。

応募期間 2008年7月1日（火）～8月8日（金）午後6時必着

決定 8月下旬（予定）

助成金 1件10万円（上限）。助成金支払い9月中旬（予定）

問い合わせ先 〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階

北海道NPOサポートセンター内NPO法人北海道NPO越智基金（担当：北村、東川）

事業名	遠隔地の方にも最適！ NPO会計講座のご案内 (決算書作成アドバイス付き)短期集中 2日間講座 2回10時間講座 (第1回+第2回の合計10時間コース)
内容	毎回ご好評いただいている会計講座のご案内です。遠隔地の方も1泊2日で完結できるよう日程を組みました。簿記の基礎を学び、NPOならではの勘定科目を使った仕訳(振替伝票記入)等の練習問題に取り組んでいただきます。 <u>講習時に使用する会計ソフトは「会計王 8NPO Limited」です。</u> 会計ソフトを使ってパソコン入力の練習を行い、決算書の作成や、財務諸表の見方なども学びます。個別質問にお答えする時間も十分に用意し、それぞれの団体の実情に合ったアドバイスができるようカリキュラムを組んでいます。NPO会計に詳しい税理士によるアドバイスの時間も設けています。ぜひご参加ください。
対象	NPO法人の代表者、事務局長、会計スタッフ (参加対象者：パソコンの文字入力、マウス操作がスムーズにできる方)
講師	小沼千佳子, 中西希恵 (北海道NPOサポートセンター会計講座担当) アドバイザー 瀧谷和隆 (税理士/NPO法人APIジャパン理事長) 2日目最終講
費用	受講料： 10,500円 (税込み、初回納入)
日時	6月17日(火) 13:00~18:00 2回とも参加可能な方対象 6月18日(水) 10:00~16:00 (途中昼食休憩あり)
会場	北海道NPOサポートセンター会議室 (札幌市中央区南2条西10丁目 kuwagataビル)
定員	6人 (最小催行人員3人)
申込方法	申込締切：6月16日(月) 先着順 (定員になり次第締め切ります) 電話 011-204-6523 FAX 011-261-6524 メール npo@mb.infosnow.ne.jp 団体名、受講者名、連絡先電話をお知らせください。 メールの場合は、件名に「2008年6月会計講座」とお書きください。

NPO会計税務サポートサイトのお知らせ

NPOの会計・税務で困ったらまずは下記のホームページにアクセスしてみてください。

<http://npoatpro.org>

会計税務Q&A、会計書類の実例サンプル、都道府県情報、書籍・会計ソフトの紹介、イベント・研修案内、チェックリスト等、NPOの会計税務に関するお役立ち情報が得られます。

あわせて、無料電話会計相談も行っています。サポートサイトを見ても解決できないときは、下記に電話してみてください。

TEL: 011-231-5825 (北海道NPOサポートセンター小沼(おぬま)まで)

電話相談対応日時：月曜日 10:00~12:00、水曜日・金曜日 10:00~17:00。

ご利用はNPO関係者に限らせて頂きます。個別の税務相談には対応できません。

電話料金は利用者の負担となります。

このサポートサイトは、財団法人国際コミュニケーション基金と中央労働金庫からのご支援により開設・運営しています。

NPO会計税務サポートサイトに関するお問合せ

NPO法人NPO会計税務専門家ネットワーク(略称：NPO@PRO)

事務局(サポートサイト)担当者：瀧谷(たきや) Eメール：apitakiya@aol.com

NPO法人のための 広報クリニック

パンフレットやチラシ、情報紙や広報紙の作成でお悩みのことはありませんか？
せっかく、良い活動をしていても、伝える力がなければ、多くの人に活動を理解してはもらえません。
この講座では、事務局広報担当者などを対象に、広報活動のポイントを確認し、さまざまな広報媒体
を活用した、より効果的な広報ができるよう、スキルアップを目指します。

日時：6月24日(火) 13:30～16:30

会場：北海道NPOサポートセンター会議室

内容：現状の広報活動の問題点を洗い出し、改善策を考えます。また、実際にご自身の団体に伝えたい内容を、
いろいろな方法で表現する「ミニワーク」も取り入れ、実践的な力が身につく内容を目指します。インタ
ーネットや映像などの活用についてのアドバイスもします。少人数の講座です。お気軽にご参加ください。

講師：加藤知美（北海道NPOサポートセンター理事、さっぽろ村コミュニティ工房）

参加費：3,150円（税込み） 定員：6名

申し込み締め切り 6月20日（金）先着順 定員になり次第締め切ります。

【問合せ・参加申込】 北海道NPOサポートセンター

TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524

メール npo@mb.infosnow.ne.jp

団体名、受講者名、連絡先電話をお知らせください。

メールの場合は、件名に「2008年6月広報クリニック」とお書きください。

NPO法人のための ホームページ（ブログ）作成入門講座 開催のご案内

団体のホームページを作ってみませんか。

無料で利用できる様々なブログを紹介。ブログの活用方法やしゅくみが学べる少人数での講座です。
お気軽にご参加ください。

日時：6月25日(水) 13:30～16:30

会場：北海道NPOサポートセンター会議室

内容：実際にご自身の団体に伝えたい内容を入力していただく「ミニワーク」も取り入れ、実践的な力が身につく
内容を目指します。少人数での講座ですのでお気軽にご参加ください。

ふだんお使いのノートパソコンがある場合ご持参ください。また団体のイベント情報やデジタルカメラで
撮影した活動写真などもあわせてご持参ください。

講師：畑憲一、金城邦子、東川佳子（北海道NPOサポートセンターIT担当）

参加費：3,150円（税込み） 定員：6名

申し込み締め切り 6月23日（月）先着順 定員になり次第締め切ります。

【問合せ・参加申込】 北海道NPOサポートセンター

TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524 メール npo@mb.infosnow.ne.jp

団体名、受講者名、連絡先電話をお知らせください。

メールの場合は、件名に「2008年6月ホームページ作成講座」とお書きください。

特定非営利活動法人の申請受理・認証数・不認証数・解散数

全国の申請受理数「内閣府・北海道含む」 4月30日現在（内閣府のホームページ）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	35912	34487	480	2010
道内の申請受理数 4月30日現在（北海道）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	1442	1412	0	66

内閣府ホームページから <http://www.npo-homepage.go.jp/data/pref.html>

北海道ホームページ <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/sbs/npo-kyoudou>

事業名	NPO法人のための「年度末事務講座」(好評に付き追加実施します)
内容	NPO法人は毎年「事業報告書等」を提出することが義務づけられていますが、報告書の作成以外にも「総会の開催」や「変更登記の申請」などを行うことが必要です。この講座では、わかりにくい年度末事務の一連の流れをすべてひとつの講座に詰め込みました。この機会にぜひご参加下さい。
対象	NPO法人の代表者、理事・監事、事務局長、スタッフ
講師	北村美恵子 北海道NPOサポートセンター理事 大滝和子 司法書士/NPO推進北海道会議理事(登記アドバイス)
費用	受講料：4,200円(税込み)テキスト『NPOの参考書』(書式CD-R付)込み
日時	6月23日(月)13:30~16:30
会場	北海道NPOサポートセンター会議室(札幌市中央区南2条西10丁目kuwagataビル)
定員	8人(最小催行人員3人)
申込方法	申込締切：6月20日(金)先着順(定員になり次第締め切ります) 団体名・参加者名・連絡先電話番号・法人成立日を記入のうえ、FAXかEメールでお申し込み下さい。また、当日「定款」、「登記簿謄本」(写)など関連書類をご持参ください。 電話 011-204-6523 FAX011-261-6524 メール npo@mb.infosnow.ne.jp 団体名、受講者名、連絡先電話をお知らせください。 メールの場合は、件名に「2008年6年度末事務講座」とお書きください。

サポセンスタッフの 落書きコラム(最終回)

振り返るとこのコラムも開始から3年4ヶ月。突然ですが、今回で涙・涙?の最終回となりました。いやー、そんなに書いていたんですね。

さて、北海道NPOサポートセンターなどの“NPOを支援するNPO”は、俗に「中間支援組織」と呼ばれていますが、そこで働くor活動する醍醐味とは一体何でしょうか?最終回を機に改めて振り替えてみることにしました。

基本的に金のない奴が金のない奴を支援しようというのですから、少なくとも収入を第一に考えるということは無理ですね。かといって、仙人様じゃないですから、霞を食って生活するわけにもいきません。(一般的な労働対価は必要かと思われ)

では、その醍醐味とは何でしょう…。それはやはり、各NPOのなかなか実現しない“思い”を支援し、その“思い”が実現したときではないでしょうか。何だか非常にまどろっこしい話ですが、NPOの中間支援組織の醍醐味は、きっとそこにあるんだと思っています。

例えば、思いのこもった原稿を集めて本を出版したい。長年時間をかけて原稿は集まったけど、肝心の印刷費がない。その中身は社会的意義があるけれども、定価を付けて出版したところで、そもそも儲かるような代物ではない。お金持ちでない限り、自費出版にも限界がある。そういったときに、趣旨に合いそうな助成金を見つけて教えてあげる。応募した結果、採択されて助成金を得て印刷し、発行することができた。

ささやかではあるけれど、中間支援組織の醍醐味とは、そんなところではないでしょうか?もちろん、助成金申請はほんの一例に過ぎません。会計に始まり運営全般に至るまで、地味だけれども実に幅広い分野にまたがっている中間支援業務…。そんな仕事に“浪漫”を感じるあなた!ぜひ、中間支援組織にお越しください。

意外と出張が多くて、あっちこっち出かけることができる。まあ、そういう醍醐味もありますが…。(笑)

今までご愛読いただきまして、誠にありがとうございました。

(松本大洋)

NPOバンク融資申込みのお知らせ

第24回融資 申込期間2008年8月1日~8月15日/融資実行9月下旬以降

第25回融資 申込期間2008年10月17日~10月31日/融資実行12月中旬以降

*上記日程はあくまで予定です。詳細はホームページでもお知らせしています<http://npobank.dosanko.org/>

【NPO推進北海道会議9回通常総会報告】

5月29日午後6時から札幌市中央区民センターで開催。田口晃代表理事から挨拶があった後、議長に長崎昭子さんを選任し議事審議を行ないました。議案はすべて満場一致で承認されました。07年度は「NPO/NGOに関する税・法人制度改革連絡会」活動に参加するなど、今年12月スタート予定の新非営利法人制度（一般社団・一般財団）の動向把握を行いました。また、道内市町村別の法人数調査、各市町村の法人住民税減免状況調査を行いました。収入は事業収入、寄付金、会費収入と合わせ132万円。08年度は、NPO法人制度施行10年の節目となることから、初心に立ち返り、公益法人制度改革やNPO法人制度拡充方策、道、札幌市、各自治体へのNPO推進施策提案活動につながる研究会活動を充実していくこととします。定款の変更を行い、正会員の資格を「会費を1年以上滞納していないこと」としました。

【新役員】代表理事：田口晃、杉岡直人、杉山さかゑ
理事：大滝和子、小林董信、佐藤隆、長崎昭子、広田まゆみ、森田麻美子（以上再任）、角（かど）一典（道教育大学旭川校准教授）（新任）
監事：板垣俊夫、上野昌美
退任：森影依理事（創設期から役員として尽力いただきました。ありがとうございました。）

【役員推薦委員】北村美恵子、嶋明美、嶋田哲夫（委員長）、七里とみ子、畑憲一（敬称略）（前回総会で選任）



「来年4月には10周年をお祝いしましょう」と呼びかける田口晃代表理事



議案説明をする佐藤隆事務局長（右）と長崎昭子議長

【北海道NPOサポートセンター第9回通常総会報告】

5

147、

、議長に日置真世さんを選任し議事

の予算であるが、委託事業や助成事業

会議とともに、NPO法人化10

1年以上滞納していな

【新役員】理事長：杉山さかゑ

館）、小沼千佳子、加藤知美、北

から役員として尽力いただきました。

員長）、大友勝美、東川佳子、長崎昭



G8サミット市民フォーラムのことに



議長の日置真世さん



監査報告をする山田澄子さん



G8サミットを市民に開かれたものに

温暖化や貧困・平和・環境など、私たち市民にとって重要な課題が議論され、北海道が世界から注目されるこの機会を生かせるよう、北海道各地域で活動するNPO・NGO、さまざまな団体・個人がゆるやかにつながり、G8サミット市民フォーラム北海道が結成されました。

これまでの主な活動

2007年10月「G8サミット開催のあり方」を首相、外相、道知事に提出

2008年1月～ 連続学習会を開催

2008年4月 Civil G8 対話集会（京都）に参加

現在、提言とりまとめをすすめています。6月上旬に北海道知事に提出します。

会員募集中！

正会員（団体のみ） 会費 一口3,000円

協賛会員 会費 個人一口1,000円

団体・企業 10,000円以上

郵便振替 02780-0-97092

「G8サミット市民フォーラム北海道」

缶バッジ好評発売中！（1個200円）

市民G8ウィークス

～G8サミット開催と前後して、日本全国、世界各地から、北海道

にたくさんの人々がやってきます。そして、集まった人々や北海道に暮らす市民の手によって、地球環境、貧困、戦争と平和、人権など様々なテーマで、シンポジウムやワークショップなどが開催されます。

6/14（土）～15（日） フェアトレードフェスタ2008inさっぽろ（大通公園1丁目）

6/28（土）国際シンポジウム「救おう森のいのち！考えよう森の未来！」 9:00-17:00（共済ホール）

6/28～7/5 G8サミット先住民族・環境映画祭（シアターキノ・ATTIC）

6/29（日）北海道国際協力フェスタ2008（あつべつふれあい広場）

7/1～4 「先住民族サミット」アイヌモシリ2008（平取町・札幌ピリカコタン・コンベンションセンター）

7/3（木）「軍隊/基地と女性」国際シンポジウム 13:00-20:30（北海道クリスチャンセンター）

7/4（金）食糧主権国際フォーラム（仮称）10:00-16:00（共済ホール）

7/4～7 International People's Solidarity Days Event（かでる、エルプラザ、大通公園6丁目）

7/4～7 「G8女性の人権フォーラム関連イベント」

7/5（土）チャレンジ・ザG8市民ピースウォーク 13:00-集会 15:00-ピースウォーク（札幌中心部）

7/5（土）食糧主権国際リレートーク（仮称）10:00-12:00 大通公園6丁目

7/6～8 市民サミット2008<オルタナティブ・サミット>（コンベンションセンター、北海道大学学术交流会館 他）

7/9（水）国際シンポジウム「市民がつくる和解と平和」 10:00-21:00（エルプラザ）

市民G8ウィークスは、リーフレットやウェブサイトで紹介しています。

G8サミット市民フォーラム北海道 住所：札幌市中央区南1西5 愛生館ビル402
ホームページ <http://www.kitay-hokkaido.net/> E-mail 08summit.h@gmail.com
電話：011-206-4674 fax：011-242-6077

G8市民メディアセンターボランティア募集

近年の国際会議では、市民による独自の情報発信が盛んに行われるようになりました。G8サミットに合わせ、国内外から多くの市民記者が札幌に訪れ、取材や情報発信をします。札幌市内に開設予定のG8市民メディアセンターは、そうした情報発信の拠点で、交流の場でもあり、現在、ボランティアスタッフを募集中。

通訳・翻訳（英・独・仏・伊・韓・中・その他） 映像制作 ラジオ番組制作 記事制作 取材補助 センター運営補助 Web技術<年齢・性別・国籍いづれも不問。期間 即日～7月中旬（長短期応相談）>
問合せ先：G8市民メディアセンター札幌準備会 メール info@cmcsapporo.org 電話 011-807-7975

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話 011-204-6523 2007.5.1 改定(単位:円 税込)

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 相談・書類作成等アドバイス(初回相談30分無料) 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月~6ヶ月)		基本料金	21,000~
NPO法人代表印	登記に必要な法人代表者印鑑です(送料別)	1本	11,000
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します。	1枚	210
簡易印刷機(リソグラフ)使用料金 黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は 良心的な印刷所を紹介)	予約が必要です。詳細はご相談下さい。 基本料金は製版1枚、紙代込みの場合です。 (厚紙や色紙は少し高くなります) A3まで印刷可、10枚以上~ (両面は片面の倍)	片面 B5 1,000枚	2,738
		片面 A4 1,000枚	2,738
		片面 B4 1,000枚	3,438
		片面 A3 1,000枚	4,838
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します。(100枚単位) 初回のみ下記料金が別途かかります。 片面初版代:315円 両面初版代:525円 ロゴ等画像1個につき210円	片面 カラー	1,470
		片面 白黒	1,050
		両面 カラー	2,310
		両面 白黒	1,890
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅42cm)に印刷します。	片面のみ	1,575~/m
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	210
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	84円から
組織運営相談 会計相談・経営相談	個別にご相談をお受けします。		

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険関係について、NPOサポート専門家等による相談を随時受け付けております。(NPOサポセンスタッフが聞きし専門家にお伝えします)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じて専門家のアドバイスをいただいています。弁護士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産鑑定士、不動産専門家、建築士、社会福祉士、ファイナンシャルプランナーなどの専門家の協力を得ています。

NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター
北海道NPOバンク、NPOバンク事業組合 / 北海道NPO越智基金
 〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階
 電話番号011-204-6523, FAX番号 011-261-6524
 通常業務時間10:00~18:00(土、日、祝日は休む時があります)
さっぽろ介護NPO支援ネット / 北海道NPOサポートセンター分室
 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階
 電話番号 011-242-4333, FAX番号 011-281-8807
 通常業務時間 9:00~17:00(月~金)(土、日、祝日休み)

団体ブログ
 NPO推進北海道会議
<http://np0-suisin.dosanko.org/>
 北海道NPOサポートセンター
<http://np0.dosanko.org/>
 NPOバンク
<http://npobank.DOSANKO.org/>
 北海道NPO越智基金
<http://fund.dosanko.org/>
 さっぽろ介護NPO支援ネット
<http://www.community.sapporocdc.jp/comsup/sien-net/>

引越し・旅行・車検のことなら**札幌“はこび愛ネット”**をご利用ください!ご存知かもしれませんが、飛んでけ!車いすの会をはじめ札幌チャレンジドなど10団体ほどが参加しているもので、札幌さんの商品を利用して、「NPOサポセンに還元して!」と言うと商品代金の5%が還元される仕組みです。どうやって利用するの?申し込みはとても簡単。下記の“はこび愛ネット”推進事務局にお電話ください。インターネットからの申し込みもできます。利用サービスは、引越し、旅行(札幌トラベル)、車検・自動車修理(札幌自工)と文房具(札幌商事)などの購入です(一部対象外あり)。ぜひご利用ください。

問い合わせ・申し込みは 札幌“はこび愛ネット”推進事務局
 TEL(011)251-4111内線250番 FAX(011)231-7063
<http://www.sattsu.co.jp/hakobiai/hakobi.htm>

書籍案内

『NPOの参考書』

NPO 法人必携の一冊

NPO 法人向け諸届出ガイドブック
事務所に1冊必携のマニュアルです。

- ・ 設立登記（法務局）
- ・ 登記完了届（道庁）
- ・ 変更登記（法務局）
- ・ 事業報告書等の提出（道庁）
- ・ 任期満了に伴う役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 任期途中の役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 事務所移転（法務局と道庁）
- ・ 定款の変更（法務局と道庁）



諸届ひな型のCD付き

定価 2,100円（税込）

【問合せ】北海道NPOサポートセンター
TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524
E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

業務案内

さっぽろ介護NPO支援ネット
業務案内

1. 介護事業所の指定申請及び届出書類作成支援を行っています。
指定介護保険事業所 指定障害福祉サービス事業所
2. 福祉有償運送登録申請及び変更届出書類作成支援を行っています。
道路運送法 79条登録・変更届出
車両に表示する「福祉有償運送車両」等のマグネットステッカー
3. 介護事業所運営に係るご相談を承っております。
事務所に整備すべき書類 職員配置
説明会資料ダウンロード等
4. レセプト代理請求を行っています。
介護保険 介護報酬請求
障害者自立支援 介護給付請求
5. 高齢者賃貸マンションのご紹介をしています。
安否確認のサービス付の賃貸マンション（札幌市内3ヶ所）
6. 介護従業者対象研修会等を企画実施しています。

お問い合わせは下記へ

NPO 法人 さっぽろ介護NPO支援ネット

【業務日】月曜日～金曜日（祝日休み）9時～17時
〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8F
TEL011-242-4333 FAX011-281-8807
E-mail sapporo-kaigo@npo-hokkaido.org



NPOな...

書籍案内

NPO 法人をつくりたい方向け

『NPO法人設立申請書類 記入マニュアル』

NPO 法人格取得のための最新申請情報です。
申請書類の詳細な情報を掲載。記入例のCD-R付。
定価 1,000円（税込み）

提出書類一覧

申請に必要な書類 記載例

資料編

特定非営利活動促進法をはじめ
施行条例、施行条例規則の最新施行版を掲載。

併せて、北海道NPOサポート
センターも作成に参加した『知っ
ておきたいNPOのこと-NPO
基礎知識Q&A』（日本NPOセン
ター発行300円）もご覧下さい。



ご注文・お問い合わせは

北海道NPOサポートセンター
TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524
E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

下記のホームページURLからも注文できます。
<http://npo-hokkaido.org/cart/cart.cgi>

新刊本のお知らせ*****

『さっぽろ 会議室のほん』（2007年版）

北海道NPOサポートセンターでは、札幌市内の貸
会議室情報を集めたガイドブックを2001年より
発行しておりますが、この度2007年改訂版を発行
いたしました。市民活動にお役立てください。

- ・ 貸会議室 58ヶ所
- ・ 宿泊付会議室 19ヶ所
- ・ 区民センターや体育施設
の会議室の一覧

その他車いす対応のマーク
等、便利な情報満載です。

発行 北海道NPO
サポートセンター
定価 525円（税込）



ご注文・お問い合わせは

北海道NPOサポートセンター
TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524

下記ホームページからも注文できます。
<http://npo-hokkaido.org/cart/cart.cgi>

「札幌公共交通おでかけ講座」

～「環境と交通」、「なまら便利なバスマップ」の使い方～
 日頃から、公共交通を利用するとどれだけ環境や健康のためになるのか？

また、クルマから公共交通機関に切り替えようと思っ
 ているけど、うまく乗りこなせないという方はたくさんいる
 のではないのでしょうか？

この講座では、公共交通が環境負荷低減に果たす役割
 と、札幌市内の全バス路線をわかりやすく表示した「なま
 ら便利なバスマップ」の使い方をご説明いたします。

みなさまのご参加をお待ちしております。

【日程】 A 6月20日(金) 14:00～15:30

B 7月15日(火) 18:00～19:30

どちらも同じ内容です。ご都合の良い日時をお選びく
 ださい。

【場所】 北海道環境サポートセンター 多目的ホール
 (札幌市中央区北4条西4丁目伊藤・加藤ビル4階
 地下鉄さっぽろ駅3番出口すぐ)

【対象】 「環境負荷低減を実行しようとしている人」
 「なまら便利なバスマップ」を使ったことのない人など。

(札幌市外在住の方でももちろんOK)

【定員】 各回20名(先着順・定員になり次第締切)

【参加費】 200円(資料代)

【講師】 松本公洋(NPO法人交通倶楽部ゆうらん理事長)

【内容】 環境と交通に関わるお話の後、なまら便利なバ
 スマップ第3版の使い方をご説明致します。

(参加者には、同マップを差し上げます！)

【主催】 北海道地球温暖化防止活動推進センター((財)
 北海道環境財団)、NPO法人 交通倶楽部ゆうらん

【お問合せ・お申込み】 北海道環境サポートセンター

((財)北海道環境財団)お電話かFAXでお願いします。
 FAXでお申込の方は、ご希望の回、お名前、連絡先を
 明記願います。

TEL.011-218-7881 Fax.011-218-7812

URL <http://www.heco-spc.or.jp/>

書籍案内 新刊本のお知らせ*****

「手から手へ」

飛んでけ！車いす 1600台の笑顔

海外旅行のついでに車いすを持って行ってもらう。エコロ
 ジーでエコノミーなボランティア！「飛んでけ！」の10
 年。活動のあゆみ「国内で不要になった車いすを、国外の
 車いすを切実に必要としている人に一つひとつ手渡しす
 る」過程の中で多くの人々がかかわり、それぞれがいろい
 ろなことを感じ、知り、考える。こうして広がっていった
 「学び」を伝えていきたい。「飛んでけ！車いす」の会

【定価】1,575円(消費税込み)

【図書コード】ISBN978-4-87739-145-4

【編著者】吉田 三千代

【発行】「飛んでけ！車いす」の会

【発行日】2008年5月15日

【発売】共同文化社

【印刷】株式会社 アイワード

【購入・問い合わせ】

書店または下記まで

「飛んでけ！車いす」の会

電話：011-242-8171



書籍案内*****

ブレーメンの挑戦

～新福祉論が目指すまちづくり

官主導から民主導への「健康
 福祉千葉方式」の実践

序文 千葉県知事 堂本暁子

第1楽章 とてもはたらきもの

ロバがいました

第2楽章 そうだ！ブレーメンに

いって音楽隊にはいろ

第3楽章 ロバ、イヌ、ネコ、オン

ドリが力をあわせて

第4楽章 いつまでも仲良くくらし

ました



【定価】2,000円(消費税込み)

【図書コード】ISBN978-4-324-07922-5

【編著者】ブレーメンの挑戦編集委員会

【発行】ぎょうせい

【発行日】2007年12月24日

【購入・問い合わせ】書店または下記まで

北海道NPOサポートセンター

北村 電話011-204-6523 FAX011-261-6524

「第3回NPO夏の北海道セミナー in 美唄」

美術館のつくり方

～ヤマを掘るまちから心を彫るまちへ～

2008年7月4日(金)

美唄市「アルテピアッツァ美唄」

7月4日(金)に、美唄市のアルテピアッツァ美唄を訪ね
 るスタディツアーが開催されます。

当日は、美唄に縁の深い世界的彫刻家・安田侃(やすだか
 ん)さんの講演も予定され、また、アルテピアッツァ関係
 者心尽くしの歓迎レセプションも予定されています。これ
 は絶対にお値打ちです。

開催地：北海道美唄市「アルテピアッツァ美唄」

実施形式：日帰りバス旅行型スタディツアー

参加費：おひとり9,000円 (現地集合・現地解散
 で)セミナー及びレセプションのみ参加は5,000円

申込締切：6月16日(月) 定員40名先着順

お申込みは

日本NPO学会事務局<アルテ係・松島>まで

電話/FAX：06-6850-5643

E-Mail: JANPORA@ml.osipp.osaka-u.ac.jp

共催：日本NPO学会、文化経済学会 日本

詳しいスケジュール等は、北海道NPOサポートセンタ
 ー北村までお問い合わせください。メール環境にない方に
 はFAXで詳細お知らせいたします。

電話：011-204-6523 FAX011-261-6524

情報BOX

北海道福祉のまちづくりコンクール募集のお知らせ

北海道福祉のまちづくり賞（個人または団体）自薦・推薦
広く募集します。〆切 6月20日（金）当日消印有効。

活動部門（障がい者・高齢者等の自立・社会参加支援活動）北海道福祉のまちづくり条例の趣旨に基づき、障がい者・高齢者等の自立と社会参加を支援するために取り組まれている活動（例えば、障がい者・高齢者等を対象とした地域交流活動や各種研修会等の開催、外出活動への介助支援等）を表彰します。

表彰は、10月17日（金）「いきいき福祉2008」会場（アクセスサッポロ）にて予定。

【応募・問い合わせ】〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 北海道保健福祉部福祉局福祉援護課福祉基盤グループ 電話011-231-4111（内25-619）

FAX011-232-4070

札幌チャレンジドでは平成20年度高齢者・障害者福祉基金（WAM）の助成金により「聴覚障害者就労支援講座」を開催することになりました。

聴覚障害者のパソコン講習受講や就職活動講座に際して、受講サポートをしていただくボランティアの方を募集します。ボランティアを希望する方には以下の講座を受けていただきます。

内容：手書きの要約筆記の研修を8日間受講していただきます。その後、就職をめざす聴覚障害者のために、パソコンの基本操作、ワードおよびエクセルの資格取得、ビジネスコミュニケーション研修・就職活動支援研修の受講筆記支援を行っていただきます。

受講筆記サポーター講座

応募資格：「聴覚障害者就労支援研修」の期間中休まずに出席できる方。

研修期間：2008年7月2日（水曜）～2009年1月21日（水曜）

詳しい日程は札幌チャレ ホームページをご覧ください。

説明会：6月25日（水曜）13時～15時

会場：NPO法人札幌チャレンジド（札幌市中央区北5条西6丁目 札幌ビル8階）

定員：6名

募集期間：平成20年5月1日（木曜）～6月16日（月曜）

応募方法：申し込み用紙をFAXしていただくか、所定の内容を記入の上メールでお申し込みください。

聴覚に障害のある方のための就労支援研修申込用紙

講習日程：7月2日（水曜）～7月30日（水曜）全8回

水曜・月曜 午後13時30分～午後16時30分

受講料：無料ですが、研修終了後から聴覚研修にて、受講筆記サポーターとして活動していただきます。

サポートに際しては謝金が出ます。（1回3,000円）

詳しい日程はホームページをご覧ください。

実施場所および問い合わせ先：NPO法人札幌チャレンジド（担当：佐藤美由紀、渋谷由美子）

〒060-0005

札幌市中央区北5条西6丁目 札幌ビル8階

TEL：011-261-0074 FAX：011-219-1811

Eメール：challenged@s-challenged.jp

セブン-イレブンみどりの基金主催

第11回環境ボランティアリーダー海外研修募集要項

応募条件

1. 現在、日本国内外で、環境市民活動の実践においてリーダーシップを発揮している、または今後リーダーシップを発揮したいと思っている方。
2. 2008年10月上旬の海外研修参加が可能な方。
3. 研修帰国後、海外研修生の会である『環境ボランティアリーダー会』に入会し、地域の環境NPOへの情報提供や支援活動の連携が出来る方。

研修期間 2008年10月1日（水）から10月10日（金）までの10日間（予定）

研修場所 ドイツ

参加費 研修における渡航費、宿泊費及び10日間のプログラム参加費は、当基金が負担します。

旅券印紙代、団体行動以外の飲食代、電話代、洗濯代、超過手荷物料金などは、参加者の負担とさせていただきます。（詳しくはお問合せください）

募集人員 5名

研修内容 環境先進国であるドイツにおいて、ドイツ国内最大の環境団体や関係機関を訪問し、実際のプログラム参加を通し、環境NPOの活動例に学びながら、資金調達、人材育成に焦点を当て、研修いたします。

応募書類 課題作文（400字詰め原稿用紙10枚以上、もしくはワープロ等で4,000字以上）

エントリーシート（所定のフォームのみ有効。URLよりダウンロードできます。）

ご自身が今までに取り組んできた活動等の資料（活動実績が無い方は、添付不要です。）

課題作文 以下の全項目について、記述してください。

1. 現在の活動について
現在、所属団体の中でどのような活動を行ない、どのような立場で関わっているのか（詳しく書いて下さい）
現在、活動の障害となっていることはなにか
その解決に向けて、あなた自身リーダーとしてなにかできるか また現在どのように取り組んでいるか
2. 日本の環境市民活動を活性化させるために何が必要か
3. 今回の研修でなにを学びたいか

応募締切 2008年6月30日（月）（当日消印有効）

応募書類については、封書にて郵送してください。

Eメールやファックスによる応募は受け付けていません。

セブン-イレブンみどりの基金 海外研修事務局 担当：小野

〒102-8455 東京都千代田区二番町8-8

<TEL> 03-6238-3872（TEL受付時間 9:30～17:00 土・日曜日を除く）

<FAX> 03-3261-2513

<URL> <http://www.7midori.org>

<E-mail> kensyuu11@7midori.org

消費税の検討はお済みですか？

年間事業高1,000万円超の法人は消費税の申告・納税が必要です。詳しくは、「NPO会計税務専門家ネットワーク」にご相談ください。専門の税理士がご相談に乗ります。

TEL：011-231-5825

イーパーツ第9回カラーレーザープリンタ寄贈プログラム

東京の NPO 法人イーパーツでは、現在カラーレーザープリンタ寄贈プログラムの公募を行なっています。今回は、A3 対応では世界最小型です。机に乗せることも可能なので、スペースに苦慮されてる団体さまもこの機会に是非申請をご検討いただければ幸いです。

公募期間：2008/6/3～2008/7/7（当日消印有効）
機種：リコーカラーレーザープリンタ IPSiO SP C710
サイズ：494(W)×589.5(D)×341(H)mm
今回は未使用品です。

寄贈台数：10 台

送 料：無料

応募方法・詳細など、下記 URL をご参照ください。

http://

www.eparts-jp.org/act/laserprinter/index.html

【お問合せ先】

特定非営利活動法人イーパーツ 事務局

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋 1-17-4-307

TEL&FAX 03-5481-7369

E-mail: info@eparts-jp.org

助成金情報

インターネット環境にない NPO のみなさまへ

最近の助成金は、募集要項や応募用紙をインターネットから取得(ダウンロード)する方式が増えていきます。また、さまざまな助成金情報をインターネットから取得することができます。

北海道 NPO サポートセンターでは、インターネット環境にない NPO のために、IT 推進 NPO の紹介 パソコンの導入設定・インターネット環境整備支援 助成金情報取得支援/助成金申請サポートを行っています。(地域によって対応できない場合があります) 詳細はお問い合わせください。TEL 011-204-6523 (担当: 畑)

【6月16日〆切】当日消印有効

ファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援 第8回新規助成公募

助成金額 1 件あたり 300 万円(上限)

(総額 3,000 万円、15 件程度助成予定)

助成対象プログラム

1. 中堅世代(主に 30 代～50 代)の心身のケア
2. 心身のケアを得ることが困難な人々の健康の保障に関する課題
3. 上記各課題の解決に関連した、ヘルスケアを重視した社会の実現に関する課題

問い合わせ：ファイザープログラム事務局

電話 03-5309-7663 FAX 03-5309-9004

メール pfizerpg.office@pfizer.com

【6月16日〆切】

ニッセイ財団「実践的研究助成」

認知症高齢者に関する予防からケアまでを探求する実

践的研究

高齢社会における地域福祉、まちづくりを探求する実践的研究

高齢者の自立・自己実現・社会参加を探求する実践的研究

新規助成 5～8 団体程度

助成期間 2008 年 10 月から最長 2 年

助成金額 200～250 万円程度

問い合わせ先：日本生命財団 高齢社会助成 事務局

〒541-0042 大阪市中央区今橋 3-1-7 日生今橋ビル 4 階

電話 06-6204-4013

【6月16日〆切】必着(郵送/宅配便)

ハウジングアンドコミュニティ財団

当財団では、財団法人住宅生産振興財団と共同で、「200 年住まい・まちづくり担い手事業」を創設しました。これは、住宅の建設や維持管理、流通、またまちづくりなどについてモデル的な活動を行う NPO や市民団体、まちづくり協議会などの団体を支援するものです。

<対象団体> 営利を目的としない以下の団体。

- ・特定非営利活動法人(NPO 法人)
- ・公益法人等(社団法人、財団法人等)
- ・任意団体(協議会、市民活動団体等)

<対象活動> 世代を超えて地域の資産となる住まい・まちづくりの実践的調査研究や事業実施などのモデル的な活動で、平成 20 年度に実施するもの。

<支援金額> 原則として 1 団体当たり 100～300 万円を基本とし、500 万円程度までを想定。

<支援団体数> 50～80 団体程度を予定。

【応募・問合せ先】

(財)ハウジングアンドコミュニティ財団「担い手事業」係

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-5-11 新虎ノ門ビル 5 階

TEL 03-3586-4869 FAX 03-3586-3823

詳細については以下の URL をご覧ください。

http://www.hc-zaidan.or.jp/promotion/ninaite20/

【6月20日(金)〆切】必着

コスモ石油エコカード基金「ずっと地球で暮らそう。」プロジェクト 地球温暖化防止プロジェクト公募

コスモ石油株式会社は「地球のために何かをしたい」という思いを実現するために 2002 年 4 月から地球環境貢献活動「ずっと地球で暮らそう。」プロジェクトをスタートさせました。このメッセージローガンに象徴される「持続可能な社会(地球)の実現と発展」をめざした取り組みです。今年度は新たに「ずっと地球で暮らそう。」プロジェクトの地球温暖化防止プロジェクトを募ります。

1. コスモ石油エコカード基金

コスモ石油エコカード基金では、エコ会員のお客様から年間 500 円をお預かりし、また、コスモ・ザ・カードの売上の一部とコスモ石油グループ会社からの拠出金をもとに、国内外で地球環境貢献活動「ずっと地球で暮らそう。」プロジェクトを展開しています。

2. 地球温暖化防止プロジェクトの公募概要

1) 活動コンセプト

エコ会員とコスモ石油の接点である「エネルギー」と関連の深い環境問題「地球温暖化の防止」への取り組みをテーマに、次の切り口をサブテーマとして追求いたします。

持続可能な開発支援(途上国支援) 次世代の育成(環

境教育支援)

2) 公募スケジュール

公募締め切り: 2008年6月20日(金) 必着

決定発表: 2008年9月

決定通知書の発送をもって支援決定のご案内とさせていただきます。

対象期間: 08年10月1日~2009年3月31日

3) 支援額

1件あたり2,000千円以下のプロジェクトを対象に3~5団体を支援いたします。

4) 詳細

<http://www.cosmo-oil.co.jp/kankyo/eco/info/>

[6月27日〆切] 必着

2008年 TOTO水環境基金

1. 助成内容について助成の主旨

このプログラムは、水と暮らしの関係を見直し、再生することをめざした創造的な取り組みに助成します。これにより、地域で暮らす人たちが共に水と暮らしの多様な関係を学び、これからの水と暮らしの望ましい関係を考え、それぞれの地域の特徴を活かした、新しい仕組みや事業を創りだす契機となることを期待します。

助成対象 活動内容・地域の水と暮らしの新しい文化の実現に向けた実践活動・地域の水と暮らしの関係についての調査研究活動 対象地域・日本国内およびアジア

助成期間 2008年10月1日(水)~2009年9月30日(水)までに行われる活動や事業を対象とします。

助成金額 助成総額は、約1,500万円、助成件数は10件程度を予定しています。

助成費目 活動や事業に必要な経費(助成金額の30%までスタッフの人件費を含むことができます)

助成金の支払い 2008年10月中旬までに支払います。

報告書の提出

中間報告書: 2009年4月末日まで

完了報告書: 2009年11月末日まで

応募用紙の郵送をご希望される場合は、「郵便番号・住所」「団体名」「ご担当者名」「電話番号」を明記の上、「TOTO水環境基金」宛に、FAXにてお申込みください。

応募〆切 2008年6月27日(金) (当日必着)

応募書類請求・送付先問い合わせ先

TOTO株式会社 総務部 TOTO水環境基金係 担当: 浜田・村上

〒802-8601 北九州市小倉北区中島2-1-1

TEL: 093-951-2052

FAX: 093-951-2718

[7月31日〆切] 必着

ユニバーサル財団

高齢社会の理想を探求「研究助成」「国際交流」「ボランティア」。長寿社会、国際的視野に立つ市民活動を応援します。

対象: 高齢者が活動する市民活動団体

高齢者を対象とする市民活動を行う団体

助成額: 100万円(原則・上限)

助成金支給 11月下旬予定

問い合わせ: ユニバーサル財団

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8YPCビル

TEL 03-3350-9002

[通年] Charity-Platform 支援制度

NPO法人チャリティ・プラットフォームは、今年4月から、社会変革をめざすNPOを対象に、随時受付で、「NPO支援事業助成プログラム」を展開しています。

チャリティ・プラットフォームは、社会課題の解決を加速させると同時に、現状に満足することなく組織として成長する意欲を持つ団体を、全力で応援します。1つの地域の一つの取組でも、同じような活動をする他の団体の参考になったり、励ましになるような活動も積極的に支援します。また、団体の地域を越えた連携促進にも協力します。

「NPO塾」(チャリティ・プラットフォーム、NPO事業サポートセンター、地域創造ネットワークジャパン主催)プレ講座を道内では、2月28日~3月1日に函館、札幌、旭川で開催しました。参加して下さった団体のみなさま。ありがとうございました。

「NPO塾」は他の都市でも、開催可能です。

関心をお持ちの方、NPO塾に参加された団体は、是非一度チャリティ・プラットフォームのホームページにアクセスしてください。

<http://www.charity-platform.com/>

北海道NPOサポートセンターでは、道内NPO活動活性化の一助となるよう、チャリティ・プラットフォームとの連携事業を模索しています。この件については、チャリティ・プラットフォームのホームページをご覧ください。北海道NPOサポートセンター小林までお問合せください。

NPO法人 NPO推進北海道会議

杉山さかゑ (北海道グリーンファンド 理事長)
事務局長 佐藤 隆

<http://npo-suisin.dosanko.org/>

NPO法人 北海道NPOサポートセンター

理事長 杉山さかゑ 事務局長 小林董信

<http://npo.dosanko.org/>

NPO法人 北海道NPOバンク

理事長 杉岡 直人 事務局長 北村美恵子

NPOバンク事業組合 理事長 高木 晴光

<http://npobank.dosanko.org/>

NPO法人 北海道NPO越智基金

代表理事 田口 晃 事務局長 北村美恵子

<http://fund.dosanko.org/>

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目
クワガタビル2F

TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp